

あとがき

今年のゴールデンウィーク（GW）は平日の3日間を中央に入れて前後に分かれていましたが、みなさんはどのように過ごされましたか。なぜこのようなことを質問したかという、本稿を書いているのがGWの最中だからです。5月5日から開催された米国シアトルでのARVOに参加された方もおられると思いますが、私は留守番をしていました。

さて、「臨床眼科」2013年7月号をお送りします。本号は第66回日本臨床眼科学会講演集の5回目の掲載となります。原著論文と投稿論文の掲載本数は各々21本と5本（「眼科図譜」含む）で、ボリュームのある1冊です。「今月の話題」では白木先生、大島先生に「27G硝子体手術」を執筆して頂きました。近年、経結膜的に行う23Gや25G小切開硝子体手術が急速に普及して、多くの網膜硝子体疾患に適応できるようになりました。手前みそですが、分野は異なりますが、私も角膜トリプル手術時に経結膜的に25Gを使ってcore vitrectomyを施行し、安全確実にIOLを嚢内に固定する手術方法を確立しました。23Gや25Gではすべての症例で創口の自己閉鎖を得ることができませんが、27Gシステムではそれらの不確実な自己閉鎖性を高め、価値は非常に高いと考えます。

連載である「何が見える？ 何がわかる？ OCT」「基礎からわかる甲状腺眼症の臨床」「つけよう！ 神経眼科力」も皆さん、お待ちかねだと思います。

本号が発行される頃は、梅雨の時期を迎えていると思います。そのような時こそ、「臨床眼科」を読みこなす良い機会かと思います。
(下村嘉一)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根本 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	

臨床眼科（第67巻 第7号）

2013年7月15日発行（毎月1回15日発行）

定価 2,940 円（本体 2,800 円＋税 5%）

2013 年年間購読料
冊子版 42,080 円
冊子＋電子版/個人 47,080 円 冊子＋電子版/共有 53,400 円
電子版/個人 42,080 円 電子版/共有 48,400 円
増刊号を含む 13 冊，税込，送料弊社負担

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <㈱出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，㈱出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

担当 松井・山本・安部